

理事通信

2021年7月号

編集発行／西日本区事務局



主題 Challenges for the future 未来への挑戦

副題 羽ばたこう！ 2022年ワイズ100周年に向かって！

2021-2022年度
西日本区理事 **新山 兼司** (京都トップスクラブ)

理事方針

2021-2022年度は、ワイズメンズクラブ創立100周年、西日本区25周年の年度になります。西日本区全域にワイズの活力を取り戻し、活気溢れる西日本区にしなければなりません。

又、人生100年の時代が訪れようとしています。私たちは人生設計や働き方をどのように変え、どのような準備をしておけばいいのでしょうか？年齢により変わる時々の状況に応じて、新しい事を学び、新しいスキルを身に付けていく必要があると思います。どんなに素晴らしい能力や発想を持っていても、健康が伴わなければ、それを何かに役立てる事は出来ません。

深い友好関係も又、健康を保つのに必須と言われています。誰もが特定のスキルだけで、人生を最後まで生き抜く事は出来ません。ある時点で自分を変えなければならないのです。自分を変える為には、自らを知り、世界を知り、難しい決断もしなければなりません。多彩なコネクションも必要です。自分と同じような仲間と付き合うだけでは、変革は起きません。自分のネットワークの中に異なるタイプの人たちがいるという事は、別の自分、別の人生の在り方を考える良いきっかけになります。ワイズメンズクラブ創立100周年に向かって、メンバー一人ひとりが自らを知り、自分を変える事により、クラブの発展を生み出します。

魅力あるクラブには、必ず人が集まります。クラブの活性化のためには、

- ①強いリーダーシップ
- ②例会プログラムの強化
- ③地域社会との結びつきを、奉仕活動を通じて強化
- ④広報活動の強化
- ⑤クラブ研修会の実施
- ⑥会員増強計画

など、現状を打ち破りワイズメンとしての誇りを持ち、自らの成長と共にクラブの発展に繋げていただきたいと思います。2022年には、西日本区会員2022名を目標に掲げ、未来への挑戦を皆様と共に切磋琢磨し、西日本区全域に良い風を吹かせたいと思います。共に邁進しましょう！

今月の聖句 2021.7

安息日に律法で許されているのは、善を行うことか、悪を行うことか。命を救うことか、殺すことか。

マルコによる福音書 3章4節

聖書の小窓「ワイズの基本原則は？」

P.F.ドロッカー著「現代の経営」の中に「ブライアン看護師の原則」といものが書かれていました。

アメリカにブライアンという女性の看護師がいました。彼女は病院での治療方針などを決めるときや、自分の行動を考えるとときにいつも言う言葉があったそうです。それは「果たしてそれは患者のために、我々のなしうる最善の方法ですか？」と。これがいつの間にか病院の基本原則となったということです。

しかし、これをいざやろうと思うと、大変だと思います。つねに相手のことを考えて行動することを基本原則とすることで、たえず自分に問うていないとできないからです。

イエスが問われた「安息日に律法で許されているのは、善を行うことか、悪を行うことか。命を救うことか、殺すことか」も何を基本原則としているかを問います。ワイズメンの働き、クラブは何を基本原則としているのか。コロナ禍の中の新しい理事期の最初に、クラブがなしうる最善の方法は何かを考えています。

7月強調月間

Kick-off PR

新たなスタート。新たな自分。そして新たなメンバーを迎えるため、社会全体にワイズメンズクラブの認知度を高める広報を考えよう。

広報・情報委員長 大槻 信二(京都センチュリークラブ)

新山兼司理事の下、新しい年度がスタートしました。前年度まで西日本区独自の強調月間が設定されていましたが、新山理事方針により今年度より国際協会設定の強調月間と統一連動される事となりました。お陰で、新年度最初のアピールを務めさせて頂く事となりましたが、昨年の年頭から続くコロナ禍の為、対面でのクラブ例会が開催出来ない、各種事業も縮小せざるを得ない等、大変難しい運営をされているクラブが多く見受けられます。

そんな現在だからこそ、PRやWebの持つ意味がより重要性を増しています。それぞれのクラブ・部が智慧を出し合い、ワイズメンズクラブがどんな組織であり、どんな活動をし、参加するとどの様な、新しい発見・経験が待っているのかを、社会全体にPRしましょう。

西日本区理事引継式

第24回西日本区大会2日目 2021年6月6日(日)
ウェスティン都ホテル京都



理事引継式は元西日本区理事、元国際議員の吉本貞一郎ワイズ、元西日本区理事の吉本典子ワイズ立会いのもと、古田裕和ワイズから新山兼司ワイズへ理事バッジの継承、理事メダルの引継、聖書が手渡されました。

事業主任・理事スタッフの紹介

西日本区書記

河合 博之

(京都トップスクラブ)



今年度、西日本区書記の大役を拝命いたしました河合博之です。ワイズ発展に尽力される西日本区理事の筆頭キャビネットとして粉骨砕身の覚悟でこの1年尽力致します！可能な限り、ワイズの醍醐味である親睦を図り、皆様の笑顔が大量生産されるようにしたいと思います。

西日本区の皆様、このような時代ですが未来へ挑戦し、2022年のワイズ100周年に向かって共に邁進していきましょう！

西日本区会計

巴山 直久

(京都トップスクラブ)



ご存知の方もおられると思いますが、ワイズメンズクラブ西日本区の財務状況は、決して楽観できる状況ではありません。

真に必要な費用の精査や経費の削減など、出来ることを実施していく事は当然ですが、根本的な問題解決には、シンプルに会員増強に伴う収入の改善より他ないと思います。

この団体が皆さんにとって、かけがえのない存在とあり続ける為に、ともに実りある一年としましょう。

YMCAサービス・ユース事業主任

河口 裕亮

(彦根シャトークラブ)



ポストコロナ、ウイズコロナの時代、私たちワイズメンの地域やYMCAに対する奉仕活動のあり方も今までと同じ考え方や手法では通用しなくなってきました。

今出来る事、将来のために今やらねばならない事、課題が山積みになっているこんな時だからこそワイズとYMCAが共に手を取り合ってこの難局を乗り越えることが出来るように、環境整備や情報共有を進めたく考えています。

地域・奉仕環境事業主任

河原 正浩

(京都トップスクラブ)



今期、地域奉仕・環境事業主任を拝命致しました京都トップスクラブ河原でございます。今世界に於いてコロナウイルスが蔓延し未だに収束の目途が立っていません、途上国に於いては、医療環境が悪くコロナに加え貧困・マラリア・飢餓等で幼い命が奪われています、この状況を少しでも支援する為に各種献金にご理解頂きご支援をお願いしたいと思います。献金については、理解度向上のためのSDGSを絡めたアワー例会等の開催も重ねてお願い致します。

EMC事業主任

山口 雅也

(京都キャピタルクラブ)



「エクステンション」「メンバーシップ」「コンザベーション」EMCにはこのような活動が含まれています。私たちのクラブとメンバーに直接働きかける事業がEMC活動です。クラブの活動を強め、継続していけるよう、会員の増強、活性化を具体的に進めましょう。

現状を把握し、目標と計画を立てて毎月を過ごす。そして、役目を果たし、メンバーと泣き笑いでできる『つながり』を大切にしたいと思います。一緒にがんばりましょう！

国際・交流事業主任

深谷 聡

(名古屋クラブ)



今期新体制のもと、国際・交流事業主任の拝命に預かりました名古屋クラブ所属の深谷聡62歳でございます。趣味はサーフィン、ダイビング、音楽、旨いものです。

ワイズメンズクラブの醍醐味といえば垣根のない交流にあります。コロナの影響でこれまでと同じ手法では成り立ちません。しかし、リモートにすればいつもはお会いできない方々との面談が可能となり、たとえワイズに未加入の方であっても、ワイズの魅力が伝わり易いのではないかと感じています。

様々な交流方法を駆使しての交流を実践してみましょ。具体的な方法や内容について皆様のアイデアを広く募っております。ぜひともご意見等お寄せ頂きましたら有難く思います。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

メネット事業主任

竹内 芳江 (岡山クラブ)



今期新山理事から拝命させて頂きました、メネット事業主任竹内芳江と申します。
やる気とアイデアを出し合い、メネット事業活動の取り組みをを応援させていただきたいと思
います。継続事業をなさってらっしゃるクラブは、ぜひ、ご一報いただければ幸いです。
今期、国内プロジェクトとして、ヘアードネーション事業を皆様をお願いしております。小児が
ん、不慮の事故等で心が寂しくなっている子どもたちに、笑顔を！ 子どもたちの1ピースでも埋め
ることができればと願っております。
各クラブでのメネット事業活動がある中でのお願いにはなりますが、メン、メネットが思い、心を一
つにして、子どもたちを笑顔にできる支援ですので宜しくお願い致します。

西日本区理事事務局長

的場 幸生 (京都トップスクラブ)



今年度、理事事務局長を拝命いたしました京都トップスクラブの的場幸生です。ワイズ歴7年の若
輩者ですが、新山理事の下で至らぬ点も多々あると思いますが精一杯務めさせていただきますの
で、どうぞ宜しくお願い致します。“ワイズの醍醐味は楽しむ事！”と諸先輩方から教わりまし
た。自分自身の今期の目標としましては、理事事務局長の大役を思いっきり楽しみたいと思いま
す。
大変な社会環境の中ですが1年間よろしくお願ひいたします。

西日本区理事事務局員

加藤 信一 (京都トップスクラブ)



この度、西日本区事務局員をさせていただきます加藤信一です。主に理事通信の編集すること
にが主な仕事になります。理事通信でコロナの中の皆様の各部・各クラブの活動状況の情報発信
の出助けができればと思っています。至らぬ点があるかと思いますが、この1年間よろしくお願ひし
ます。

西日本区理事事務局員

森田 茂実 (京都トップスクラブ)



今回、理事事務局員を務めさせていただきます京都トップスクラブの森田茂実です。
過去に事務局を二度経験しているということで事務局員に指名して戴いたと思いますので少し
でも理事や役員の皆さんのサポートが出来るようにと思います。新型コロナウイルスが早く収束して西
日本区の方々の活動が早く本来の姿に戻る一助になれるように一年を過ごしますので宜しくお願いし
ます。

EMCアドバイザー

牧野 篤文 (京都トップスクラブ)



今期新山理事からご指名頂きEMCアドバイザーとして、山口EMC事業主任のお手伝いをさせて
頂きます。新山理事が300名のメンバー増強の目標を掲げられました。何としても、その目標が達
成できるように微力ですが、精一杯頑張りたいと思います。
西日本区全体を見ると疲弊しておりますが私の信念は「全てのクラブが発展できる」と考えていま
す。個々のクラブの事情があると思いますが、その事情に合わせた発展プランをご提案し実行した
いと思います。
1年間よろしくお願ひ致します。

EMCアドバイザー

山下 大輔 (京都トップスクラブ)



2021-2022年度西日本区、新山理事のもとでEMCアドバイザーの役職を務めさせていただきます、京
都トップスクラブの山下大輔です。
新山期では、メンバー増強に力を入れてまいりますので自分が出来る限りの力を発揮させていた
だき頑張らせて頂きます。
また、各地域、クラブに合うメンバー増強の有り方等を考えて参りたいと思います。微力ではござ
いますが、皆様と共に頑張らせて頂きたいと思っておりますのでご協力の程宜しくお願い致します！

2021～2022年度 西日本区事業目標

YMCAサービス・ユース献金(国際AFS含む) 1人あたり 2,000円	YES(Y's Extension Support) 献金 1人あたり 500円
地域奉仕活動(CS) 献金 1人あたり 1,500円	RBM(ロールバックマラリア) 献金 1人あたり 800円
TOF(Time of Fast) 献金 1人あたり 1,400円	災害支援金 合計 200万円
FF(Family Fast) 献金 1人あたり 800円	E(Extension) 新クラブ設立 + 2クラブ
BF(Brotherhood Fund) 献金 1人あたり 1,500円	MC(Membership&Conservation) 会員増強 前期末 +300名
EF(Endowment Fund) 献金 記念ごと献金 1口 120CHF 合計 3,000CHF	情報発信 区報 年3回 / 理事通信 年12回
JWF(Japan West Y's Men's Fund) 献金 記念ごと献金 1口 5,000円目標 合計 50万円	LT(Leadership Training) 次期役員研修会、次期会長・主査研修会 各1回
レガシー基金1人あたり 1,000円以上	

表彰対象となる対象会員数は2021年度前期半年報(7月)です。

対象会員数には正規会員・広義会員・功労年金・担当主事を含みます。

*担当主事が複数のクラブに所属している場合においても、所属しているクラブの担当主事は対象会員数に含まれます。

*特別メネットは対象会員数には含みません。

YMCA報告



日本YMCA同盟
協力主事/担当主事
光永尚生
(三島クラブ)

2021-22年度ワイズメンズクラブ国際協会西日本区の担当主事を拝命しております、日本YMCA同盟協力主事の光永尚生と申します。前期古田理事期より引き続き、新山理事期も、理事通信、役員会、研修会などを通して、西日本区の皆様にはお世話になります。また、東日本区担当主事も拝命しておりますので、東西両区と全国YMCAのパートナーシップの働きが、今まで以上に推進されるように取り組む所存です。宜しく願い申し上げます。

私たちのYMCA運動も、国内、国際それぞれに3度目の緊急事態宣言や蔓延防止措置などにより、昨年よりも対応力はいったものの、先の見通しが立たない事態がついております。2021年度からスタートする日本YMCA中期計画で、「光は暗闇で輝いている」という聖書の御言葉をテーマとして、明確な社会課題に対してフォーカスし、YMCA運動の進むべき方向性を見出し、「今こそ、ポジティブネット」の創造を目指し、①レジリエント、②リカバリー、③リイマジネーションの3つの方向性を持ち進めてまいります。それぞれ、①私たちの内面的な強みを共有する ②どのように方向転換することが最善かを考え、新しい現実と直面し強みを発揮するために、デジタルに強みを見出し、若者と出会う場所と機会創出する ③私たちがどこにいて、どこに向かっているのかをじっくりと見つめる。を目指してまいります。

毎月の理事通信では、1.世界・アジアのYMCAと共に 2.国内のYMCAと共に 3.YMCA東山荘 4.四谷同盟事務所、研究所の働き 5.ワイズメンズクラブを始めとする協力関係団体との協働、新たな災害に向かう支援活動その他、などをYMCA報告としてお知らせし、皆様と共有してまいります。

全国YMCAのワイズメンズクラブ担当主事の働きを活性化して、パートナーシップの更なる推進の1年となりますように祈りながら進めます。覚えていただければ幸いです。いつもありがとうございます。

■ 御報告事項

■ ～台湾区からのお礼メッセージ～

2021年6月4日

【原文】

Dear APE Ohno san,

Greetings from Kevin Su RDE Taiwan Region.

Recently the Covid-19 pandemic took away more than one hundred lives and had more than ten thousand victims hospitalized in Taiwan.

Thanks to the people and government of Japan provide Taiwan people the urgent needed vaccine.

I would like to express our thanks and appreciation. We all wish that the pandemic will go away soon and we can have a normal life and fellowship in Y's .

Wishes all the best to all members and families of Japan East & Japan West and all the Japanese people.

Kevin & Mark From Taiwan Region

【和訳】

アジア太平洋地域次期会長 大野さんへ。

台湾区RDE(次期理事) Kevin Su RDEからのご挨拶です。

最近、COVID19のパンデミックにより、台湾では100人以上の命が奪われ、1万人以上の被害者が入院しています。

日本の国民と政府のおかげで、台湾の人々は緊急に必要なワクチンを手に入れることができました。感謝の意を表したいと思います。

私たちは皆、パンデミックが一日も早く終息し、ワイズで普通の生活と親睦を深めることを願っています。

東日本・西日本のメンバーとご家族、そして日本の皆様のご多幸をお祈りいたします。

2021-2022年度 台湾区
RD 理事 ケビン・スー
RSG書記長 マーク・リン

■ 東日本区ハンドブック&ロースターのPDF データ化について

- * 2021-2022 年度より東日本区ハンドブック&ロースターがPDF データ化
- * 名簿部分について掲載内容が変更
- * 冊子販売対応可(価格未定)
- * 各クラブより東日本区へ個別申込(東日本区申込先未定)

	従来	変更後
形態	製本冊子	データPDF
記載個人情報	①会員名 ②配偶者 ③誕生日 ④住所 ⑤勤務先 ⑥電話・FAX・携帯番号 ⑦メールアドレス	①会員名 ②なし ③なし ④なし(会長のみ表示) ⑤なし ⑥電話・FAX・携帯番号 ⑦メールアドレス

■ 2021年6月30日をもって「津クラブ」「草津クラブ」の2クラブが解散されることが、各種諸規則「クラブを解散・合併する場合の手続き A:クラブの解散 8.」に基づき、6月18日に開催されました常任役員会の同意を経て承認されました。

■ 理事事務局から

各クラブ、各部などで西日本区内に広く周知したい情報があれば、西日本区書記 河合博之までお知らせください。原稿の締め切りは毎月20日必着でお願いします。

■ **アジア太平洋地域大会**

台湾は8月14日(土)単日開催 台南市 海外はZoom参加

■ **アジア太平洋地域大会ユースコンボケーション(AYC)**

8月7日(土)・8日(日) 両日共14:00~18:00(日本時間)

オンラインにて開催 参加登録費無料

■ **国際大会日程延期**

(ハワイ国際大会が1年延期となり、2023年8月開催へ)

■ **第三回東西交流会 2023年2月4・5日**

開催場所:ANAクラウンプラザホテル神戸

2021~2022年度 各部部会開催日程

部	開催日	部会開催場所	ホストクラブ
中部	9月11日(土)	名古屋YMCA日和田高原キャンプ場 (岐阜県高山市高根町日和田)	名古屋
びわこ部	10月9日(土)	高島	近江八幡
京都部	10月10日(日)	ウェスティン都ホテル京都	京都ウエル
阪和部	10月17日(日)	和歌山YMCA	和歌山紀の川
中西部	10月16日(土)	土佐堀YMCA	大阪
六甲部	9月25日(土)	須磨温泉寿桜臨水亭	神戸ポート
瀬戸山陰部	11月20日(土)	由志園(松江市八束町(大根島))	米子
西中国部	10月30日(土)	岩国YMCA国際医療福祉専門学校	岩国みなみ
九州部	10月2日(土)	八代ホワイトパレス	八代

2021-2022 中部部会案内(第2報)

コロナ感染の拡がり収まらず、緊急事態宣言の延長が決まりましたが、部会は、ワイズメン、メネットが一室に集い、親睦を深め、ワイズの未来を語り合う とも意味深いプログラムです。秋には、コロナ感染も一定程度収まるものと信じ、準備をすすめております。一人でも多くの皆さんの参加で盛り上げて頂ければ願っております。

部会テーマ **楽しくやろう 大自然の中で YMCA と共に**

- 日 時 2021年9月11日(土) 午後1時~4時
- 会 場 名古屋 YMCA 日和田キャンプ場
(岐阜県高山市高根町日和田 1752-71) 木曽福島駅から送迎あり
- 主な内容 式典、野外料理、コースと共にアクティビティ
YYY フォーラムとして実施、また、野外料理は産直品をつかった手作り料理が楽しみ
- 登録費 6,000円



2021-2022 中部部長 渡辺 真悟
 ホストクラブ:名古屋クラブ 協力:名古屋 YMCA、名古屋東海クラブ、名古屋南山クラブ
 名古屋グランパスクラブ・金沢クラブ・とやまクラブ
 ※ 詳細につきましては、裏面をご覧ください。※

21-22 期 中西部 メネットアワーと 部会 第1報

【メネットアワー】

日時: 2021年10月16日(土) 12:30-13:30
 場所: 大阪YMCA会館 2F

第一部: 開会式・祝辞

第二部: 講演 主題 『SDGs とヘアー・ドナーション』
 副題: メネットのSDGsへの参画
 講師: 竹内芳江西日本区メネット事業主任(岡山クラブ)

第三部: インフォメーション・閉会式

【中西部部会】

日時: 2021年10月16日(土) 14:00-16:00
 場所: 大阪YMCA会館 2F

第一部 開会式・祝辞

第二部 總しとなつかしの歌

第三部 講演 主題 『SDGS 沈黙の春を迎えないために』
 副題: ハチドリの一滴
 講師: 大阪YMCA 統括本部・総合研究所 副所長 内山雅文(中西部担当主事)

第四部 インフォメーション・閉会式

主催: ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 中西部



2021-2022 年度 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 六甲部部会

みなさまの笑顔をお待ちしています!



寄り添い、分かち合い
 『三方よしで、みんな笑顔』
 六甲部部長 大野 智恵(神戸ポート)
 記

日 時: 2021年9月25日(土) 午後1時半~5時
 プログラム: 六甲部各クラブアピール
 講演: 「おもてなしの極意(仮題)」須磨寺副住職 小池陽人
 ギター・マンドリン 神戸山手女子学園 OG
 レッツ・フラ
 場 所: 須磨温泉寿楼臨水亭
 登録費: 8,000円
 連絡先: 神戸ポートクラブ 山田滋己
 申込み: 第2報でお知らせします。



ワイズメンズクラブ国際協会

第25回 西日本区大会

2022年6月11日(土)・12日(日)



[大会会場] 岡山国際ホテル

[懇親会] 同ホテル

Reborn 始まりの地から

[ホストクラブ] 京都トップスワイズメンズクラブ

[協力クラブ] 岡山ワイズメンズクラブ

